

手首血圧計で測定した夜間血圧と心血管予後に関する研究 参加協力をお願い

患者さん向け
簡易版同意説明書

研究の目的

睡眠中の血圧は、他の時間帯の血圧よりも強く脳卒中や心筋梗塞などの発症と関わりを持つことが明らかになっています。
本研究では、圧迫感および測定音を低減した新規手首式血圧計を用いて、日常生活の中で7日間測定した手首夜間血圧と心血管予後との関連を明らかにすることを目的としています。

参加される場合

参加研究期間は約7年間ですが、家庭血圧測定とアンケートは登録時と1年後に実施し、2~7年後の期間は診療情報を収集させていただきます。



研究での検査について

家庭血圧測定(7日間)

手首式血圧計を貸し出しますので「起床後・就寝前・夜間(自動測定で2,3,4時と就寝4時間後の4回)」に家庭血圧を測定していただきます。
測定期間終了後は研究データセンターへ宅配便で送付返却していただきます。
(着払い伝票ですので送料はかかりません。)

アンケート

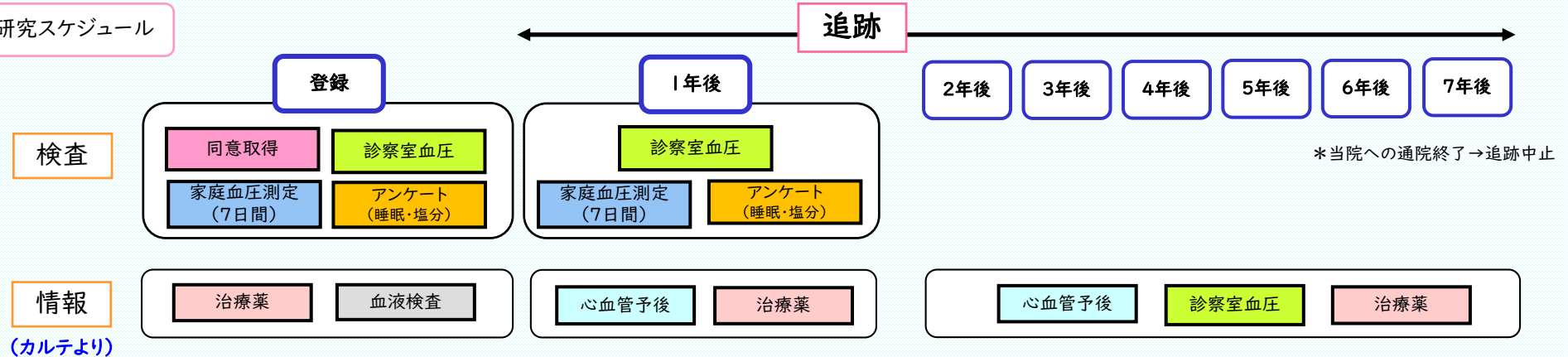
睡眠および塩分摂取量についてのアンケートに回答いただきます。



研究について

- ①参加するかどうかはあなたの自由意思によるものです。参加に同意されなくても不利益を受けるようなことはありません。
- ②参加途中で同意を撤回することが可能です。
- ③あなたから提供された診療情報については、特定の個人を識別することができないように匿名化し、個人情報保護して使用させていただきます。

研究スケジュール



問い合わせ先: 九州大学病院 循環器内科 篠原啓介
TEL 092-642-5360
メールアドレス k-shino@junnai.org